走行チェックシート

	<u>ックンート</u>	/ . .	n± 88	4.4	00		1000		4 4 M F I A D T T T T T T T T T T T T T T T T T T	つい記 ゴ 佐き ロ	ず目が出
日付	2014年11月2日				イベント	20	14MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ最終戦				
天気	曇り	曇り マシン			GSX-R1000 L4		ライダー		今野由寛 Yoshihiro Konno		
コース	名称	名称				冷鹿サーキット			19		°C
	コンディション		/\-	ーフウェット			気圧		1011		hpa
	路面温度	20 °C			測時間	11:00)	湿度		71		%
エンジン	スパークプラク	j	NG	ŝΚ	R0373A-	-10	エンジンOIL		シェルアドバンス ウルトラ10W-40		
	ファイナルレシ	す 16 × ∠			42 (2. 625)		チェーンリンク数		RK GP520UWR	116 リンク	
トランスミッション	1st	B (35/16)			2.18		4th		B (31/21)	1.48	
	2nd	B (34/18)			1.89		5th		B (21/28) 1.33		}
	3rd	B (36/22)			1.64		6th		B (26/21)	1.24	,
フロント	パーツ名	OHLINS FGF		GR	R200(750mm)		TEN		-14		 段
	スプリング	10.00		N/m		OIL		_			
	トップアウトスプリング	1 N/mm		135	mm	油面		280		mm	
	イニシャル	11		mm		残ストロ-	ーク	_		mm	
	COMP	-17		段		突き出り	,	ı		mm	
リア	パーツ名		OHLINS	S T	ΓX(370mm)		リンク		SPL		
	スプリング	100.0			N/m	リンクロッド		_		mm	
	トップアウトスプリング	50 N/mm		12	mm	車高		STD+ 25		mm	
	イニシャル	8		mm		ピボット位	置	-2	mm		
	COMP	-14			段	スイング	長	599		mm	
	TEN	-14		4		段	残ストローク		_		mm
タイヤ	フロント						リア				
	銘柄	ダンロップ KR106				6	銘柄		ダンロップ KR108		
	サイズ	125/80/R420					サイズ	•	210/60R420		
	エア圧	2.			.1		エア圧		1.5		
チェック	順位	12		<u> </u>	位		ベストラッ	プ	2'11. 348(決勝中)		
	水温					°C	油温				°C
	#>,,,,,,	IN -				Q	走行距	雏			km
	ガソリン	OUT -				Q	燃費				km/l

〈コメント〉

皆様こんにちは!

早いもので今年もあっという間に最終戦を迎えました。

季節も徐々に変わり朝晩は寒いくらいになりました。

さてレースですが、今回は事前テストがないということもあり通常より一日多い木曜日からの走行でした。

木曜日はドライで走行することが出来、セットも変更してタイムが上がるといういい感じの仕上がりでした。

|初日から9秒台で走行し、自己ベスト更新を狙っていきます。

|岡山から下げた油面でスタートしましたが、鈴鹿はもっと下げたほうが130R進入のところの感触がよかったです。

スタートは220mm、最終的に280mmまで下げました、トータルで60mm!まあ岡山が高かったというのもあるんですが・・・。 金曜は午後からレインでしたが、路面が乾きだしました。DRYのセットで走行しましたが進入のフィーリングがあまり出せず

翌日も雨ならば減衰を抜いていくことに。予選も雨。結構なヘビーレインです。

減衰を抜いたこととコンパウンドを低温向けにしたことで、進入のフィーリングは出てきました。

Q1の最後でタイムを上げて10番手でしたが、ギリギリでタイムを上げた選手にかわされて11番グリッドに・・・。

Q2に進出できませんでした。

さて決勝日です。

今回JSBクラスは2レース開催です。朝フリー後にレース1があります。前日の雨が残っていてウェットコンディションでした。 レース1はラインが乾いているところも出てきてWET宣言中でしたが、レインタイヤではレース周回数は持ちません。

ドライタイヤでスタートをします。スタートして一周目は順位を落としてしまい14位でした。

その後ペースを徐々に上げて12位でチェッカーを受けました。

レース2スタート前に突然の雨が!!予報では1mmとのことでしたが、予想に反してかなりの量の雨になってしまいました。 ダンロップさんに大急ぎでタイヤの溝を増やしてもらいました。

準備万端で臨んだレース2がスタート!スタート序盤は14番手に・・・。後半になるにつれてペースも速く安定し11番手まで順位を上げてきました。ファイナルラップの最終シケインで一台をかわして、10位でゴール!

最後に盛り上がるレースを見せられたかなと思います。

今年は何とか最終戦まで戦うことが出来ました。

御協力いただきましたスポンサー各社さま、応援していただいた方々のおかげで走りきることができました。

また面白いレースを見せられるようにしていきます。ご期待ください。

応援に感謝いたします。本当にありがとうございました。

(株)Sサプライ 畑中 健太郎

